



学校便り

飛翔天中

令和2年2月28日号

校訓 立志・誠実・不屈
天城町立天城中学校

～明日も行きたい学校 会いたい友達や先生 受けたい授業～ TEL 85-2281
NO. 26

思いが創るもの

校長 副田 明彦

今年は何年でも366日あります。「366日」といえば、HYですね！？
2月はバレンタインデーがあるので恋の季節でもあり、この時期に良く歌われているHYの「366日」という曲は、実は大失恋ソングなのです。

なぜ366日なのだろうと思いますよね。歌詞から想像するに、「1年を1日飛び越しても好きだった、つまり「1年365日では足りないくらい好きだ」という「思い」が込められているのだろうと思います。

この曲は、映画「赤い糸」という映画の主題歌でもあります。この映画は、高校生の男女の恋愛物語です。惹かれ合う男女が互いに閏年生まれという共通点があって、恋に落ちるのですが、男の子がある過去のせいで一緒に祝おうと言っていた16歳の誕生日の前に突然女の子の前から姿を消してしまう、でも女の子は会いたくてたまらなくて毎日会い続けても足りないくらい好きだという思いがあふれ・・・ネタバレになるので後は本や映画を御覧ください。



美しい我っきゃ天中の校庭！

19日に生徒会主催で全体レクリエーションを行いました。来年度、新入生として入ってくる小学6年生の皆さんと一緒にいったわけですが、良い「思い出」になったでしょうか。

「思」という漢字は、田が頭で心が心臓ですから、頭で考え、心に残すという意味です。「思い出」は、頭で考え心に残ったことがふと出てくる(よみがえる)、という意味です。(同じものに「想い出」というものがありますが、こちらは、基本、使いません。そもそも「想」という漢字の訓読みに「おも」は常用では認められていません。)人の心には誰も「思い」があるんですね。

「思い」と同じ意味で「意識」というものがあります。「意」は、音に心です。要するに言葉に書き表せない気持ちのこと。そして「識」は、ごんべんに機織りの象形、言葉と縦横に糸を張ることから「広く知る」という意味の機織りですから、いろんな知識を知って言葉で書き表すという意味があります。どちらも自分でいろんなことを学び考え、心にしっかり書き留めるという意味です。気持ちより考えの方が強いですね。

本校の校庭が大変きれいになってきました。体育主任が子供たちをきれいな校庭で体育の授業を受けさせたという「思い」できれいになっているのでしょう。もうすぐラストを迎える各授業を行う教員は、最後の授業まで子供たちにいい授業を届けようと夜遅くまで準備に余念がありません。明日までは2月です。4年に1度の2月29日です。その次の日はもう3月です。4月のジャンプアップに向け、ラストスパートですよ。心の中に「なりたい自分の姿」をしっかり「思い」描いて最後までがんばってみましょう。

新入生説明会

19日に、天城小と兼久小の6年生が来校し、新入生説明会を開催しました。児童は、最初は緊張した面持ちでしたが、徐々に慣れていき、昼休みは、生徒会の企画で新入生も交えた全校レクリエーションを実施し、全員で楽しいひとときを過ごしていました。

説明会では、一日の生活の流れや部活動について担当者から説明があり、施設参観も含めて児童は真剣な表情で説明を聞いていました。



学級PTA・家庭教育学級

21日に、学級PTAを開催しました。この日を「心の教育の日」として、全学年で道徳の授業参観を行いました。学級PTA後は、家庭教育学級(茶話会・閉講式)が開催され、茶話会を行いました。反省を省して、1年間の活動を振り返ることができました。御多用の中、多数の御来校ありがとうございました。



受賞の記録

- 2020 AMAMI 市美展
中学書道の部 特選 盛 晴菜
- 第19回ユイ結いレターコンクール
西阿木名地区推進協議会長賞
(中学生の部) 和田 真帆
- 天城町児童生徒「がんばり賞」
文化賞 上唐湊 実
体育・健康・安全賞 西松 彩奈
創意・科学賞 今田将太郎
ユイの心賞 竹下 翔
- 岩崎賞 芝田青利香

今後の予定

- 3月5日、6日 公立高校入試
- 3月12日 卒業式

本校生徒の2月の平均家庭学習時間 82.7分